家庭園芸

ご相談は 園芸センター（☎86―1034）へ。月曜日は休園です。（月曜が祝日のときは火曜日休園）

"菜園の作付"

菜園では越冬野菜のタマネギ、トウナ、イチゴなどが、冬の寒さと雪の中で、じっと春を待っています。暖かい部屋の中で春からの野菜作りの計画を考えてみるのも楽しみの一つでしょう。屋外の仕事はほとんどありませんが、秋のうちに済ませていない空畑は、雪のない時期をみて早春までのうちに、石灰をまいて深耕しておくようにします。

作付を考えるうえで、まず注意すべきは連作の障害。連作をしてよいものもありますが、大部分の野菜はなるべく同じ場所に作らない方が病虫害生育などの関係から安全です。

特に言われているのが、ナス科のトマト、ナス、ジャガイモなど、青枯病、立枯病が恐しいですから数年間（四〜五年）はお互いの連作を避けた方がよいです。

春早くタネまきのできる、ホウレンソウ、コマツナ、小カブ、二十日ダイコンなどは、いろいろの品種が出ていますので、カタログなどからひろって選ぶのも楽しいものです。

市民スキーの集い開かれる
「わ〜い滑れた滑れた」
親子連れなどが楽しい一日

市恒例の「市民スキーの集い」が九日、中里スキー場で開かれ、親子連れなどが楽しい一日を過ごしました。

このつどいは、「スキーの楽しさを知ってもらおう」と昭和四十年から行われているものです。

この日の参加者は、ほとんどが親子連れで、子供二十二人を含む八十人。新幹線を利用して、午前九時半スキー場に到着し、十時から開校式を行いました。

午前中は八班に分かれての講習会。雪質、天気とも上々のコンディションで、雪が少ないことが幸いしてかゲレンデの混雑もなく、全員、伸び伸びとスキーに挑戦しました。

午後からは、講習を生かしての自由滑りが行われました。

滑ってはころび、ころんでは滑りの、果敢なる挑戦。お父さんが子供に一生懸命教える和気合々の姿もゲレンデに目立ちました。

今回は、初めての人も上達が早かったとか…。帰るころには子供たちも「わーい、うまく滑れた、滑れた！」の声が上がるまでに上達しました。

家族四人で参加した**阿部ミツ子**さん（沼垂東六）は「初めて参加しました。前から親子そろって滑ってみたかったんです。それが実現できてうれしいですね。子供たちも大変楽しそうで、また来ようねって言ってくれました。この次も、ぜひ家族そろって参加しようと思います」と楽しさを語ってくれました。

なお、市民スキーの集い一泊二日コースは、二月十九・二十日の両日、同スキー場で行われることになっています。

真剣な表情で講習を受けるチビッ子たち

住民記録の電算化 Q&A③（おわり）

問 学歴や職歴なども電算機に記録するのですか。

答 学歴や職歴・離婚歴などは、市の行政を執行するうえでは全く必要ではありません。市が記録する項目は、市が行政を行うに当たって必要とするものだけです。

市民サービスの向上

問 住民記録の電算化により、市民サービスがどう向上し、市の事務処理がどう改善されるのですか。

答 市が市民サービスの向上に役立たせるために必要とする記録は、「だれが、どこに、いつから住んでいて、何歳になるか」ということが大部分を占めていますし、これをもとに市の事務処理が成り立っています。

ところが、これだけの要件を把握するのに、市民課・各地区事務所の住民票を一枚一枚見ながら、それも各部・課バラバラに手作業で行っています。多くの人員と費用と時間を費やしている現状です。

これに対し、電算化すれば、市民課・地区事務所の窓口事務（戸籍関係を除く転入・転出、出生などの異動関係事務）の処理を、窓口電算機で自動的に処理することができ、市民の皆さんの窓口の待ち時間が大幅に短縮できます。小学校の入学予定児童や入学通知書、成人式の案内状を自動的に作成することもできます。また、選挙の入場券、健康診断の各種通知、三歳児の検診通知の作成なども手作業の仕事から機械作業に変わります。

これらによって生じた人員と費用は、直接市民サービスにつながる分野に有効に活用することができます。

（担当 行政管理課）

小学校の新一年生へ 入学通知書を発送しました

小学校へ新入学するお子さんをお持ちのお父さん、お母さん、おめでとうございます。

市では一月二十一日付で保護者の皆さんへ入学通知書を発送しました。

◘対象のお子さんは

昭和五十一年四月二日から昭和五十二年四月一日までの間に生まれた方です。

◘入学通知書の問い合わせ

入学についての心得などは入学する学校から詳しくお知らせすることになっていますが、入学通知書についての問い合わせや就学に関する相談は新潟市教育委員会内学校指導課（上大川前通八、開公ビル内、☎25―1000、☎24―3094）へお願いします。

なお、入学通知書の住所は住民登録に基づく住所ですから、〇〇アパート内、〇〇方などの詳しい表示がない場合、通知書が返送されることもあります。これらについては調査のうえ、再発送しますが、一月末日までに届かない場合は学校指導課までご連絡下さい。

外国籍のお子さんをお持ちの父兄で、市立小学校への入学を希望し、まだ手続きをされていない方も学校指導課へご連絡下さい。

※教育委員会（開公ビル内）には駐車場がありませんので、自家用車を利用される方は市役所本庁舎立体駐車場（西堀通六）をご利用下さい。

「文芸にいがた」受け取りはお早めに

「文芸にいがた」を左記の通りお渡ししています。予約された方は早めに受け取りにおいで下さい。

受取期間 一月三十一日まで
受取場所 中央公民館または各地区公民館
価格 九百五十円

くらしの豆知識 ㊹

バターとマーガリン

バター

クリームをかくはんして乳脂肪を集め、練り上げたものです。

バターの成分は、乳等に関する厚生省令によれば乳脂肪八〇％以上、水分一七％以下となっています。百グラム当たりの熱量は七百十五キロカロリーです。ビタミンA、食塩、コレステロールも含まれています。運動量の少ない人、太り気味の人、高齢者や高血圧症が心配される人は取り過ぎないように注意しましょう。

バターの購入と保存

バターは新鮮なほどおいしいので、製造年月日をよく見て買いましょう。一〇度で三〜六カ月は保存できますが、開封したものは、二週間以内に使うようにしたいものです。冷凍（マイナス二〇度以下）で、長期間の保存もできます。

マーガリン

植物油脂（大豆油、とうもろこし油、やし油など）や動物油脂（牛脂、豚脂、鯨油、魚油）が原料ですが、現在の家庭用のものは植物油脂だけを用いたものが大部分です。これらの原料に、発酵乳、乳化剤、食塩、香料、着色料などを加えて、乳化、冷却、練り上げをして作ります。

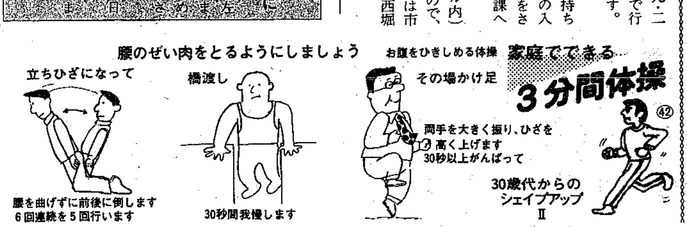
植物油脂はコレステロールを含まない反面、ビタミンAもほとんど含まないので、市販品の多くはビタミンAを強化しています。栄養学的にはバターより好ましく、最近は融点の低いソフトタイプのものが市販されています。

マーガリンの保存

保存温度は、〇〜五度が最適ですが、一〇度以下で約六カ月保存できます。ただし開封後は二週間ぐらいで使い切るようにしましょう。

家庭でできる 3分間体操 ㊷

30歳代からのシェイプアップ II



上越新幹線開通記念
'83 新潟博
—前売入場券発売中—

会期 7月1日〜8月31日
会場 新潟市親松（新潟バイパス女池インター付近）
入場料

	前売	当日
大人	1,200円	1,500円
高校生	800円	1,000円
小・中学生	500円	600円
幼児（満3歳以上）	200円	300円

前売券発売所 大和、新潟三越、名店デパート、日報サービスコーナー（ジャスコ内）、ダイエー新潟店、市内主要たばこ小売店、新潟日報黒埼本社、新潟日報販売店
※前売券は総額1,000万円の賞品が当たる抽選番号付きです。

国民金融公庫
進学ローン

対象 今春、高校・大学などに進学するお子さんをお持ちの方（所得制限あり）
融資額 1進学者あたり50万円以内
融資期間 高校・短大・専門学校…3年以内 大学…4年以内（据置1年以内を含みます）
利率 年8.4％ **保証人** 1人以上
返済方法 毎月元利均等返済（ボーナス時増額もできます）
取り扱い期間 58年4月まで
取り扱い 最寄りの金融機関（銀行、信託銀行、相互銀行、信用金庫、労働金庫、農協、漁協）または国民金融公庫新潟支店
問い合わせ 国民金融公庫新潟支店融資相談係（☎28―2151）へ

自己との対面
〜自己分析からのアプローチ〜

日時 2月5日〜3月5日毎週土曜日午後1時半〜3時半
会場 中央公民館
内容 人間的成熟を目指して—講義と事例研究
講師 心理的治療に携わっている人
定員 30人
申し込み 1月30日までに、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、返信用封筒（60円切手貼付）を同封して中央公民館「自己との対面講座」係（〒951 西堀通6）へ

平田大六さんが語る〈非行講座〉
「現代の青年像」

日時 1月26日午後7時〜
会場 有明福祉会館2階
会費 無料
問い合わせ 志賀（☎33―0162）へ

遺伝相談

日時 2月3・24日午後1時〜2時半
会場 西保健所
相談担当者 新潟大学医師
定員 1回3人（個別相談、秘密厳守）
申し込み 電話で西保健所へ

調停相談会
（無料、秘密厳守）

日時 1月29日午前10時〜午後3時
会場 中央公民館
相談内容 交通事故による損害賠償、宅地・建物の貸し借り、農地の小作料、売掛代金の取り立て、金銭の貸し借り、夫婦、親子、相続—などのもめごとの相談（ただし、現に裁判所に係属している訴訟や調停事件についての相談はおことわり）
相談担当者 新潟地方・家庭裁判所所属調停委員